

制酸剤

日本薬局方 乾燥水酸化アルミニウムゲル

※※ 乾燥水酸化アルミニウムゲル「ファイザー」原末

Dried Aluminum Hydroxide Gel [Pfizer] Powder

※※ 承認番号	22700AMX00255
※※ 薬価収載	2015年6月
販売開始	1957年3月
再評価結果	1982年1月

貯法：気密容器、室温保存
使用期限：最終年月を外箱等に記載

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

透析療法を受けている患者〔長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症、貧血等があらわれることがある。〕

※※【組成・性状】

1. 組成

1g中：

成分	販売名
有効成分	乾燥水酸化アルミニウムゲル「ファイザー」原末 日局 乾燥水酸化アルミニウムゲル 1g

2. 性状

本剤は白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。

【効能・効果】

1. 下記疾患における制酸作用と症状の改善

胃・十二指腸潰瘍、胃炎（急・慢性胃炎、薬剤性胃炎を含む）、上部消化管機能異常（神経性食思不振、いわゆる胃下垂症、胃酸過多症を含む）

2. 尿中リン排泄増加に伴う尿路結石の発生予防

【用法・用量】

通常、成人には、乾燥水酸化アルミニウムゲルとして1日1～3gを数回に分割経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）

- (1)リン酸塩の欠乏している患者〔アルミニウムは消化管内でリン酸塩と結合し、その吸収を阻害する。〕
- (2)腎障害のある患者〔長期投与によりアルミニウム脳症、アルミニウム骨症、貧血等があらわれるおそれがあるので、定期的に血中アルミニウム、リン、カルシウム、アルカリフォスファターゼ等の測定を行うこと。〕

2. 相互作用

併用注意（併用に注意すること）

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
クエン酸製剤 クエン酸カリウム クエン酸ナトリウム等	血中アルミニウム濃度が上昇することがあるので、同時に服用させないなど注意すること。	キレートを形成し、アルミニウムの吸収が促進されると考えられる。
血清カリウム抑制イオン交換樹脂 ポリスチレンスルホン酸カルシウム ポリスチレンスルホン酸ナトリウム	血清カリウム抑制イオン交換樹脂の効果が減弱するおそれがある。	アルミニウムイオンと非選択的に交換すると考えられる。

薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
テトラサイクリン系抗生物質 ニューキノロン系抗菌剤 イソニアジド ジギタリス製剤 フェニトイン フェノチアジン誘導体 β-遮断剤 非ステロイド系解熱消炎鎮痛剤等	同時に服用することにより、これら併用薬剤の吸収を遅延又は阻害するおそれがある。この作用は薬剤の服用時間をずらすことにより、弱まるとの報告がある。	本剤が併用薬剤とキレートを形成又は、吸着し、消化管からの吸収を遅延又は阻害する。
パニシラミン	パニシラミンの効果が減弱するおそれがある。	同時投与した場合、パニシラミンの吸収率が低下する。
ミコフェノール酸モフェチル	ミコフェノール酸モフェチルの作用が減弱するおそれがある。	併用により、ミコフェノール酸モフェチルの吸収が減少すると考えられる。
甲状腺ホルモン剤 レボチロキシンナトリウム等	同時に服用することにより、これら併用薬剤の吸収を遅延又は阻害することがある。これらの作用は薬剤の服用時間をずらすことにより、弱まると考えられる。	消化管内で本剤と吸着することにより、これらの薬剤の吸収が阻害される。
胆汁酸製剤 ウルソデオキシコール酸 ケノデオキシコール酸		
キニジン等	併用薬剤の排泄が遅延することが知られている。	尿のpH上昇による。

3. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
消 化 器 ^{注1)}	便秘、悪心・嘔吐等
長 期 投 与 ^{注2)}	アルミニウム脳症、アルミニウム骨症、貧血等

注1：このような場合には減量、休薬又は緩下剤の併用等の適切な処置を行うこと。
注2：慎重に投与すること。

4. 高齢者への投与

一般に高齢者では生理機能が低下しているので用量に注意すること。

【薬効薬理】

本剤はゲル状で胃内に分散し、両性化合物として過量の胃酸を中和する（1gは0.1mol/L塩酸250mL以上を中和する）。胃酸とは次式のように反応する。



胃酸度をpH3.5～4.2に維持する。中和速度は炭酸水素ナトリウムに比べればおそいが、中和に当たって二酸化炭素を遊離せず、二次的な酸分泌を起こさない。また、吸収されることも少ない。粘膜を被覆保護し、収れん作用を呈し、またペプシン、トリプシンを不活性化するなど、消化性潰瘍治療に適している¹⁾。

【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：乾燥水酸化アルミニウムゲル（Dried Aluminum Hydroxide Gel）

性 状：白色の無晶性の粉末で、におい及び味はない。

水、エタノール（95）又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。
希塩酸又は水酸化ナトリウム試液に大部分溶ける。

※※【包装】

乾燥水酸化アルミニウムゲル「ファイザー」原末：500g
500g FG（細粒状）

【主要文献】

1) 第十六改正 日本薬局方解説書 廣川書店：C-2122, 2011 [L20130705049]

※【文献請求先】

ファイザー株式会社 製品情報センター
〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7
学術情報ダイヤル 0120-664-467
FAX 03-3379-3053

【製造販売元】

マイラン製薬株式会社
大阪市中央区本町2丁目6番8号

※【販売】

ファイザー株式会社
東京都渋谷区代々木3-22-7

